

# ケムン STケムン 工法の概要

ケムン工法（Kaiten Milk Negatame工法の略）及びSTケムン工法は、掘削ビット、スパイラルオーガ及び攪拌羽根を有する掘削攪拌シャフトを用いて、次のように施工します。

まず、所定の位置に掘削攪拌シャフトを設置し、回転させながら最初は水（あるいは空掘）を、続いて杭周固定液を注入しながら支持層を深さHまで直径Doの孔を掘削しつつ攪拌します。次いで掘削ビットの先端から所定量の根固め液を噴出させて球根部を築造した後、掘削攪拌シャフトを回転させながら引き上げ、かつ残りの杭周固定液を注入します。

以上のように掘削攪拌された孔中に、先端部に攪拌羽根を装着した先端開放の既製コンクリート杭を自沈あるいは回転させながら、所定の深さに挿入定着させ鉛直支持力を確保させる工法です。

**KMN**

KAITEN  
MILK  
NEGATAME



項目 支持層の種類	ケムン工法		STケムン工法	
	H 支持層の掘削深さ		H 支持層の掘削深さ	
砂質土層	3D以上	D+1.5m以上	3.5 D <sub>2</sub> 以上	D <sub>2</sub> +1.5m以上
礫質土層	3D以上	D+1.5m以上	3.5 D <sub>2</sub> 以上	D <sub>2</sub> +1.5m以上
硬質粘性土層 (土丹層を含む)	2D以上	—	2.5 D <sub>2</sub> 以上	—
適用杭	外径 300~600mm	外径 700~1000mm	名称 3035~5060	名称 6070~90100

備考 1.Dは杭本体部の外径、D<sub>2</sub>は拡径杭の拡径部外径を示す。

2.掘削孔の直径Doは、ケムン工法の場合D+100mm、STケムン工法の場合D<sub>2</sub>+50mmとする。

## 施工順序 Installation Procedure

